

福祉の未来をつくる3日間

# FUKUSHI CAMP

in  
北海道

次世代リーダー育成プログラム

2016

10月12(水)/13(木)/14(金) [ 2泊3日 ]

日本最先端の事例を学び、  
福祉の未来をつくる事業を考える3日間

日本最先端の事例の視察、福祉を牽引する先輩メンターからのアドバイス、  
福祉に真剣に取り組む仲間との出会い。

この3日間が、地域の課題を解決し、地域福祉を良くする事業をつくり上げるきっかけとなる。  
福祉の未来をともにつくろう。

福祉の未来をつくる3日間

# FUKUSHI CAMP

in  
北海道

社会福祉法人ゆうゆうが取り組む共生型福祉の実践を学び、福祉を牽引する先輩メンターや、全国の仲間とともに、自らが取り組むこれからの事業を磨き上げる3日間。

## 1 CASE STUDY

### 先進事例から学び、考える

社会福祉法人ゆうゆうが実践する「共生型福祉」を事例に、地域課題を解決する福祉の取組みを学び、自らの地域福祉の未来を考えます。



#### 社会福祉法人ゆうゆう

ゆうゆうは、障がいのある方も高齢の方も子どもも困っている一人ひとりに寄り添いながら、誰もが安心して暮らせる「ひとつづくり」・共生型の「まちづくり」を目指して、まちに根差して活動しています。

なかでも、地域共生型オープンサロン「ガーデン」や共生型コミュニティ農園「べこべこのはたけ」など、地域住民と一緒に活動に力を注ぎ、その先進的な取り組みに全国・海外からの視察依頼も多く、注目を集めている。

## 2 BRUSHUP

### メンター\*や仲間と事業を磨く

自らが取り組む事業のプランを、メンターのアドバイスを受けながら、磨き上げ、必要なアクションを明確にします。



#### 社会福祉法人ゆうゆう 理事長 大原 裕介

2005年にNPO法人を起業し事務局長に就任、平成24年6月より現職。「ゆうゆう」は現在10の拠点で、障害者自立支援法に基づく事業や子育て支援から高齢者の共生型地域生活支援事業など幅広く展開しており、どんな障害があってもどんなに年老いても本人や家族が望む限り、住み慣れた地域で暮らし続けるための地域づくりを目標に事業を進めている。



#### NPO法人み・らいず 代表理事 河内 崇典

大学在学中、ふとしたきっかけで入浴の介助やガイドヘルパーを経験し、大学生の仲間とともにガイドヘルパーサークルを立ち上げる。2001年に「NPO法人み・らいず」を設立。障がいのある方、高齢の方、子ども、若者の生活の支援などの他にも、社会課題を解決するための起業支援や、学生を地域福祉に巻き込むための活動など、幅広く取り組んでいる。

\*メンター：仕事上の助言者、相談者のこと

+

||

## 3 PRESENTATION+ACTION

### プレゼンを経て、完成度を高める

3日間で磨き上げた事業を発表。メンターや仲間からアドバイスをもらい、自地域に戻った後の事業実施に向けて、事業の完成度を高めます。



### こんな人におすすめ

- ◎ 地域課題の解決をする事業を磨き上げたい、つくりあげたい方
- ◎ 将来、法人の経営を担う存在として、広い視野や考え方を身に着けたい方
- ◎ 新たに管理者となり、事業マネジメントのスキルを向上させたい方

など、地域課題を解決する事業を担う若手職員の方にピッタリのプログラムです。

定員 15 名

参加費無料

交通費補助

### SCHEDULE

DAY 1

オリエンテーション  
現場視察

DAY 2

大原裕介氏講話  
現場職員へのヒアリング  
事業ブラッシュアップ

DAY 3

プレゼンテーション  
3日間の振り返り

#### ● 対象

概ね26歳～36歳までの福祉事業所等で働く職員

#### ● 日程

10月12日(水)13時～14日(金)13時(2泊3日の合宿型プログラムです。)

#### ● 定員

15名(最少催行人数5名) ※参加者は審査の上決定します。 ※審査結果は9月中旬頃にお伝えいたします。

#### ● 参加費・旅費補助

参加費：無料 / 旅費補助：5万円まで補助  
※ツアー中の宿泊は主催者で手配します。

#### ● 集合・解散場所

JR石狩当別駅  
(北海道石狩郡当別町錦町55-9)

#### ● 研修場所

社会福祉法人ゆうゆうの各拠点  
(北海道石狩郡当別町、北海道江別市)

#### ● 申込方法

下記イベントページから、申請書をダウンロードし、下記メールアドレス宛に申請書を添付してお申込み下さい。

URL : <http://f2f.or.jp/archives/1514> MAIL : [degeiko@f2f.or.jp](mailto:degeiko@f2f.or.jp) 申込締切：9月9日(金) 必着

#### ● お問い合わせ先

アナタとワタシのフクシのアナタ  
**FACE to FUKUSHI**

FACE to FUKUSHIは日本の福祉を築き上げる若者を応援するため、福祉人材の発掘、採用、育成に取り組んでいます。日本のFUKUSHIを世界最高のWelfareに。

一般社団法人FACE to FUKUSHI (担当：池谷、岩本)

〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1-3-1-6F-103  
TEL : 06-4799-0108 MAIL : [degeiko@f2f.or.jp](mailto:degeiko@f2f.or.jp)  
WEB : <http://f2f.or.jp>

Supported by THE NIPPON FOUNDATION

FUKUSHI CAMPは日本財団の助成を受けて実施しています。